

目 次

I 総論	1
第1 計画改定にあたって	1
1 計画策定及び改定の経緯	1
2 計画の趣旨	3
3 計画の位置付け	3
4 本県におけるがんを取り巻く現状	5
第2 総合的施策推進方策	12
1 基本方針（計画改定及び計画推進の視点）	12
2 全体目標	13
3 計画の期間	14
4 施策体系	14
5 重点施策	15
第3 計画の推進体制等	17
1 計画の推進体制	17
2 計画推進にかかる関係者の役割	17
3 計画の進行管理及び評価等	18
II 各論（分野別施策）	19
第1 分野別施策と個別目標	19
1 科学的根拠に基づくがんの1次予防・2次予防（がん検診）の充実	19
(1) がんの1次予防	19
① 生活習慣病について	20
② 感染症対策について	26
(2) がんの2次予防（がん検診）	27
① 受診率向上対策について	28
② がん検診の精度管理等について	31
2 患者本位で持続可能ながん医療の提供	33
(1) がん医療提供体制等	33
① 医提供体制の均てん化・集約化について	33
② がんゲノム医療について	36
③ 手術療法、放射線療法、薬物療法について	36
④ チーム医療の推進について	37
⑤ がんのリハビリテーションについて	38
⑥ 支持療法の推進について	39
⑦ がんと診断された時からの緩和ケアの推進について	39
⑧ 妊孕性温存療法について	41
(2) 希少がん及び難治性がん対策	42
(3) 小児がん及びAYA世代のがん対策について	43

(4)	高齢者のがん対策	44
(5)	新規医薬品、医療機器及び医療技術の速やかな医療実装	45
3	がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築	46
(1)	相談支援及び情報提供	46
①	相談支援について	46
②	情報提供について	48
(2)	社会連携に基づく緩和ケア等のがん対策・患者支援	49
(3)	がん患者等の社会的な問題への対策（サバイバーシップ支援）	53
①	就労支援について	53
②	アピアランスケアについて	53
③	がん診療後の自殺対策について	54
④	その他の社会的な問題について	55
(4)	ライフステージに応じた療養環境への支援	55
4	これらを支える基盤の整備	58
(1)	全ゲノム解析等の新たな技術を含む更なるがん研究の推進	58
(2)	人材育成の強化	58
(3)	がん教育及びがんに関する知識の普及啓発	60
(4)	がん登録利活用の推進	62
(5)	デジタル化の推進	64